

２０２５年度
環境経営レポート

大阪薬研株式会社

（対象期間：2025 年 4 月 1 日～2026 年 3 月 31 日）

®環境省
エコアクション21
認証番号　0011001

発行日：２０２６年４月３０日

項　　目	ページ
環境経営方針	3
組織の概要	4
環境経営組織及び役割・責任・権限	9
主な環境負荷の実績	１０
環境経営計画の取組結果とその評価、次年度の計画	１１
環境上の緊急事態への準備及び対応	１２
環境関連法規等の遵守状況の確認及び評価の結果並びに違反、訴訟等の有無	１２
代表者による全体の評価と見直し・指示	１３
これまでの環境活動の紹介	１４



本社



東京営業所

滋賀営業所



■ごあいさつ

大阪薬研株式会社は、産業廃棄物の収集運搬を始め、廃棄物の再使用化をテーマに、これまで蓄積したノウハウを基に、提案を行っております。限りある資源を貴重なものと考え、独自の方法で廃棄物を資源として再使用するための加工を行うことが「循環型社会」の形成に寄与するものと考えます。

大阪薬研株式会社
代表取締役　矢野　貴光

環　境　経　営　方　針

《基本理念》

大阪薬研株式会社は、産業廃棄物収集運搬及び試薬販売等を通し、販売・回収のライフサイクルを安全かつ適正に行う事を行動指針とし、「循環型社会」の形成に向け、廃棄物の再利用をテーマに再資源化を推進し、環境負荷の低減を図るため、全社一丸となって自主的、積極的にSDGｓ等の環境保全活動に取り組みます。

《環境保全への行動指針》

1．　環境法規制等を順守し、従業員一同環境保全に努めます。
2．　産業廃棄物収集運搬及び試薬販売等を行うにあたり、燃料使用量の削減、CO2排出量の削減に努力し、省エネルギーを推進します。さらに、廃棄物の再資源化の推進、節水および環境汚染の予防・継続的な改善を推進します。
3．　環境経営方針、環境経営目標を定め、環境経営計画を策定し、継続的な推進を図ります。また、環境経営目標は、定期的に見直しを行い、環境経営レポートに記載します。
4．　環境に配慮した事務備品等のグリーン購入を積極的に推進します。
5．　事務所周辺や地域の清掃活動に積極的に参加します。
6．　この環境経営方針は、一般に公開し、理解・普及に努めます。

制定日：2015年4月1日
改定日：2025年4月30日

大阪薬研株式会社
代表取締役　矢野　貴光

■組織の概要

（１）名称及び代表者

大阪薬研株式会社　代表取締役　矢野　貴光

（２）所在地

本　　社：　大阪府箕面市稲５丁目 13 番 10 号
東京営業所：　千葉県船橋市二子町 565
滋賀営業所：　滋賀県栗東市手原４丁目 7-13-101

（３）環境管理責任者氏名及び担当者連絡先

環境管理責任者：片岡　智　　072-726-1162
環境管理室長：　山本　昇平　072-726-1162
環境事務局：　山本　昇平　072-726-1162

（４）事業内容

試薬・理化学機器の販売業、産業廃棄物収集運搬業

（５）事業の規模

設立年月日　　昭和 57 年 12 月 15 日
資本金　　1,200 万円
売上高　　381,445 万円（２０２５年度売上）

	本社	東京 営業所	滋賀 営業所
従業員	44 名	3 名	2 名
延床面積	735 ㎡	85 ㎡	120 ㎡

事業年度　　4 月～3 月

受諾した産業廃棄物の収集運搬量（2025 年度）

廃棄物の種類	運搬量（t）
汚泥	197.6
廃油	59.3
廃酸	13.6
廃アルカリ	33.8
廃プラスチック類	19.1
金属くず	2.9
ガラスくず・コンクリートくず・陶磁器くず	6.3
引火性廃油	350.7
引火性廃油（有害物質を含む）	37.7
pH2.0 以下の廃酸	36.2

pH2.0 以下の廃酸（有害物質を含む）	10.0
pH12.5 以上の廃アルカリ	25.9
pH12.5 以上の廃アルカリ（有害物質を含む）	6.6
廃油（有害物質を含む）	56.5
汚泥（有害物質を含む）	13.9
廃酸（有害物質を含む）	0.5
廃アルカリ（有害物質を含む）	2.2
廃水銀等	0.1
電池類（水銀使用製品産業廃棄物）	10.0
照明機器（水銀使用製品産業廃棄物）	4.2
計測器（水銀使用製品産業廃棄物）	0.2
合計	887.3

車両保有台数

車　種	台　数	備　考
貨物車（バン）	9	産業廃棄物収集運搬車
貨物車（保冷車）	2	産業廃棄物収集運搬車
営業車	10	内 5 台はハイブリッド車
貨物車（バン）	12	試薬品の配送
合計	33	

■認証・登録の対象組織・活動

登録組織名:　大阪薬研株式会社

関連事業所:　本社、東京営業所、滋賀営業所

活動:　試薬・理化学機器の販売業、産業廃棄物収集運搬業

■許可・登録の内容

◆産業廃棄物収集運搬許可内容（2025 年 4 月 30 日現在）

許可自治体	許可の取得年月日	許可の有効年月日	許可証区分	優良認定日	許可番号
北海道	令和 4 年 7 月 13 日	令和 11 年 7 月 12 日	産業廃棄物	令和 4 年 7 月 13 日	第 00100030216 号
	令和 4 年 7 月 13 日	令和 11 年 7 月 12 日	特別管理産業廃棄物	令和 4 年 7 月 13 日	第 00150030216 号
宮城県	令和 2 年 5 月 8 日	令和 9 年 5 月 7 日	産業廃棄物	令和 2 年 5 月 8 日	第 00400030216 号
	令和 2 年 5 月 8 日	令和 9 年 5 月 7 日	特別管理産業廃棄物	令和 2 年 5 月 8 日	第 00450030216 号
秋田県	令和 2 年 6 月 19 日	令和 9 年 6 月 18 日	産業廃棄物	令和 2 年 6 月 19 日	第 00504030216 号
	令和 2 年 6 月 19 日	令和 9 年 6 月 18 日	特別管理産業廃棄物	令和 2 年 6 月 19 日	第 00554030216 号

山形県	令和３年10月19日	令和８年10月11日	産業廃棄物		第00609030216号
	令和３年10月19日	令和８年10月11日	特別管理 産業廃棄物		第00659030216号
福島県	令和元年７月９日	令和８年７月８日	産業廃棄物	令和元年７月30日	第00707030216号
	令和元年７月９日	令和８年７月８日	特別管理 産業廃棄物	令和元年７月30日	第00757030216号
茨城県	令和４年９月５日	令和10年９月４日	産業廃棄物	令和４年１月18日	第00801030216号
	令和４年９月５日	令和10年９月４日	特別管理 産業廃棄物	令和４年１月18日	第00851030216号
栃木県	令和３年10月31日	令和10年10月30日	産業廃棄物	令和３年10月31日	第00900030216号
	令和３年10月31日	令和10年10月30日	特別管理 産業廃棄物	令和３年10月31日	第00950030216号
群馬県	令和３年９月１日	令和10年８月31日	産業廃棄物	令和３年９月１日	第01000030216号
	令和３年９月１日	令和10年８月31日	特別管理 産業廃棄物	令和３年９月１日	第01050030216号
埼玉県	令和５年５月31日	令和12年５月30日	産業廃棄物	令和５年７月６日	第01100030216号
	令和５年５月31日	令和12年５月30日	特別管理 産業廃棄物	令和５年７月６日	第01150030216号
千葉県	令和４年11月29日	令和11年11月28日	産業廃棄物	令和４年12月７日	第01200030216号
	令和４年11月29日	令和11年11月28日	特別管理 産業廃棄物	令和４年12月７日	第01250030216号
東京都	令和２年10月12日	令和９年10月11日	産業廃棄物	令和２年10月12日	第13-00-030216号
	令和２年10月12日	令和９年10月11日	特別管理 産業廃棄物	令和２年10月12日	第13-50-030216号
神奈川県	令和２年10月６日	令和９年10月５日	産業廃棄物	令和２年10月６日	第01401030216号
	令和２年10月６日	令和９年10月５日	特別管理 産業廃棄物	令和２年10月６日	第01451030216号
山梨県	令和３年10月27日	令和10年10月26日	産業廃棄物	令和３年10月27日	第01900030216号
	令和３年10月27日	令和10年10月26日	特別管理 産業廃棄物	令和３年10月27日	第01950030216号
長野県	令和６年９月６日	令和13年９月５日	産業廃棄物	令和６年９月６日	第2009030216号
	令和６年９月６日	令和13年９月５日	特別管理 産業廃棄物	令和６年９月６日	第2059030216号
静岡県	令和６年２月７日	令和13年２月６日	産業廃棄物	令和６年２月７日	第02201030216号
	令和６年２月７日	令和13年２月６日	特別管理 産業廃棄物	令和６年２月７日	第02251030216号
愛知県	令和３年４月18日	令和10年４月17日	産業廃棄物	令和３年６月10日	第02300030216号
	令和３年４月18日	令和10年４月17日	特別管理 産業廃棄物	令和３年６月10日	第02350030216号

三重県	令和 7 年 5 月 24 日	令和 12 年 5 月 23 日	産業廃棄物		第 02400030216 号
	令和 7 年 5 月 24 日	令和 12 年 5 月 23 日	特別管理 産業廃棄物		第 02450030216 号
滋賀県	令和 4 年 4 月 18 日	令和 9 年 4 月 17 日	産業廃棄物		第 02501030216 号
	令和 4 年 4 月 18 日	令和 9 年 4 月 17 日	特別管理 産業廃棄物		第 02551030216 号
京都府	令和元年 8 月 30 日	令和 8 年 8 月 29 日	産業廃棄物	令和元年 8 月 30 日	第 02601030216 号
	令和元年 8 月 30 日	令和 8 年 8 月 29 日	特別管理 産業廃棄物	令和元年 8 月 30 日	第 02651030216 号
大阪府	平成 7 年 5 月 9 日	令和 8 年 6 月 4 日	産業廃棄物	令和元年 6 月 5 日	第 02700030216 号
	平成 7 年 5 月 9 日	令和 8 年 6 月 4 日	特別管理 産業廃棄物	令和元年 6 月 5 日	第 02750030216 号
兵庫県	令和 2 年 6 月 30 日	令和 9 年 6 月 29 日	産業廃棄物	令和 2 年 6 月 30 日	第 02803030216 号
	令和 2 年 6 月 30 日	令和 9 年 6 月 29 日	特別管理 産業廃棄物	令和 2 年 6 月 30 日	第 02853030216 号
奈良県	令和 3 年 8 月 10 日	令和 10 年 8 月 9 日	産業廃棄物	令和 3 年 8 月 10 日	第 02900030216 号
	令和 3 年 8 月 10 日	令和 10 年 8 月 9 日	特別管理 産業廃棄物	令和 3 年 8 月 10 日	第 02950030216 号
和歌山県	令和 5 年 12 月 18 日	令和 11 年 12 月 17 日	産業廃棄物	令和 5 年 1 月 25 日	第 03000030216 号
	令和 5 年 12 月 18 日	令和 11 年 12 月 17 日	特別管理産業 廃棄物	令和 5 年 1 月 25 日	第 03050030216 号
岡山県	令和 4 年 6 月 12 日	令和 11 年 6 月 11 日	産業廃棄物	令和 4 年 6 月 17 日	第 03300030216 号
	令和 4 年 6 月 12 日	令和 11 年 6 月 11 日	特別管理 産業廃棄物	令和 4 年 6 月 17 日	第 03350030216 号
山口県	令和 6 年 3 月 7 日	令和 13 年 3 月 6 日	産業廃棄物		第 03500030216 号
	令和 6 年 3 月 7 日	令和 13 年 3 月 6 日	特別管理 産業廃棄物		第 03550030216 号
徳島県	令和元年 9 月 8 日	令和 8 年 9 月 7 日	産業廃棄物	令和元年 10 月 11 日	第 3600030216 号
	令和元年 9 月 8 日	令和 8 年 9 月 7 日	特別管理 産業廃棄物	令和元年 10 月 11 日	第 3650030216 号
愛媛県	令和 3 年 6 月 17 日	令和 10 年 5 月 26 日	産業廃棄物	令和 3 年 9 月 17 日	第 03807030216 号
	令和 3 年 6 月 17 日	令和 10 年 5 月 26 日	特別管理 産業廃棄物	令和 3 年 9 月 17 日	第 03857030216 号

◆産業廃棄物収集運搬取得品目（積替え保管は含まない）

	品　　目	北海道	宮城県	秋田県	山形県	福島県	茨城県
産業廃棄物	汚泥	●	●	●	●	●	●
	廃油	●	●	●	●	●	●
	廃酸	●	●	●	●	●	●
	廃アルカリ	●	●	●	●	●	●
	廃プラスチック類	●	●	●	●	●	●
	金属くず	●	●	●	●	●	●
	ガラスくず	●	●	●	●	●	●
	木くず					●	
特別管理	汚泥	●	●	●	●	●	●
	廃油	●	●	●	●	●	●
	廃酸	●	●	●	●	●	●
	廃アルカリ	●	●	●	●	●	●
	廃水銀等	●	●				●

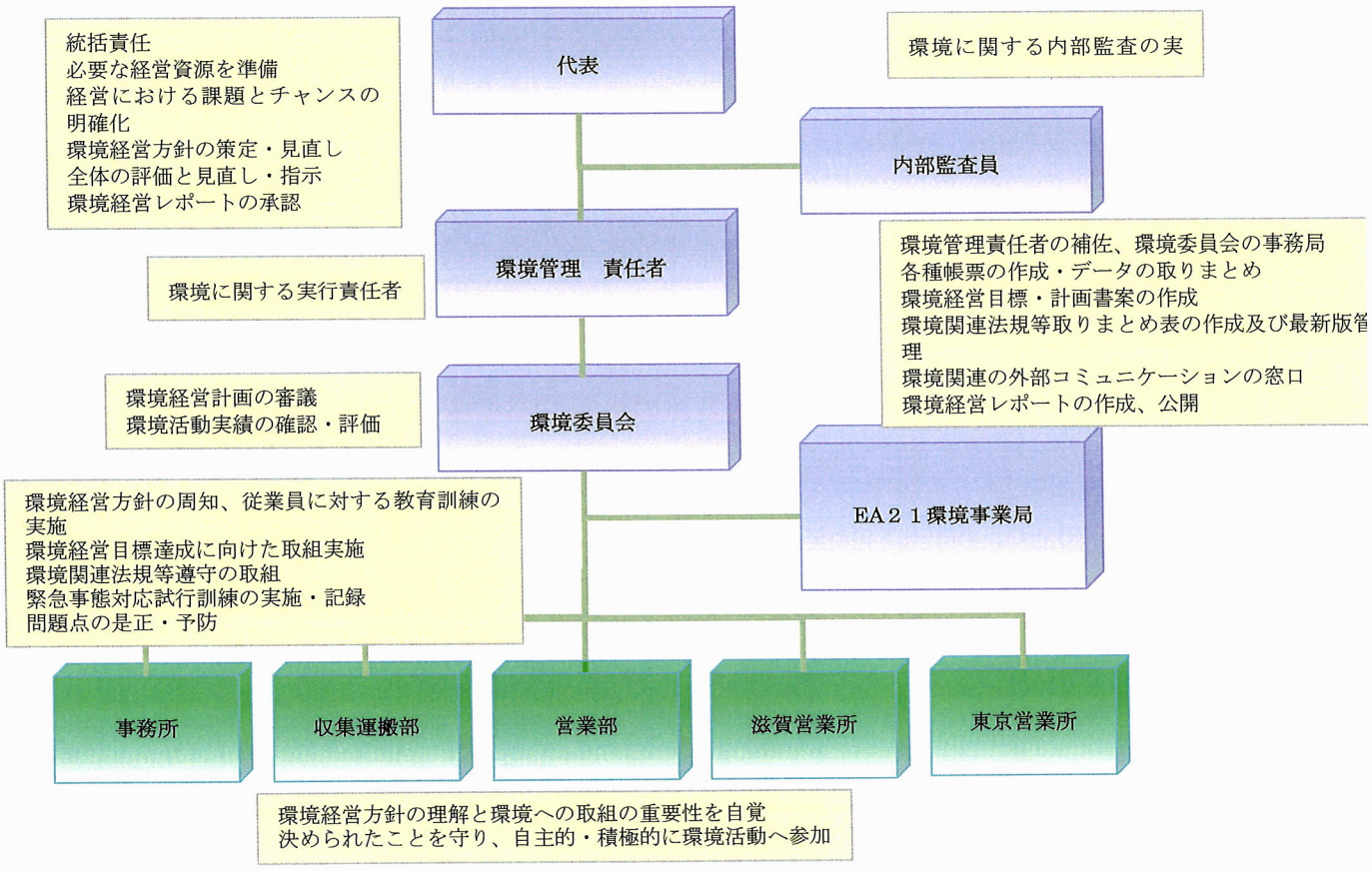
	品　　目	栃木県	群馬県	埼玉県	千葉県	東京都	神奈川県	山梨県
産業廃棄物	汚泥	●	●	●	●	●	●	●
	廃油	●	●	●	●	●	●	●
	廃酸	●	●	●	●	●	●	●
	廃アルカリ	●	●	●	●	●	●	●
	廃プラスチック類	●	●	●	●	●	●	●
	金属くず	●	●	●	●	●	●	●
	ガラスくず	●	●	●	●	●	●	●
	木くず				●			
特別管理	汚泥	●	●	●	●	●	●	●
	廃油	●	●	●	●	●	●	●
	廃酸	●	●	●	●	●	●	●
	廃アルカリ	●	●	●	●	●	●	●
	廃水銀等		●			●	●	●

	品　　目	長野県	静岡県	愛知県	三重県	滋賀県	京都府	大阪府
産業廃	汚泥	●	●	●	●	●	●	●
	廃油	●	●	●	●	●	●	●
	廃酸	●	●	●	●	●	●	●
	廃アルカリ	●	●	●	●	●	●	●
	廃プラスチック類	●	●	●	●	●	●	●

廃物	金属くず	●	●	●	●	●	●	●
	ガラスくず	●	●	●	●	●	●	●
特別管理	汚泥	●	●	●	●	●	●	●
	廃油	●	●	●	●	●	●	●
	廃酸	●	●	●	●	●	●	●
	廃アルカリ	●	●	●	●	●	●	●
	廃水銀等	●	●	●	●		●	

	品　　目	兵庫県	奈良県	和歌山県	岡山県	山口県	徳島県	愛媛県
産業廃棄物	汚泥	●	●	●	●	●	●	●
	廃油	●	●	●	●	●	●	●
	廃酸	●	●	●	●	●	●	●
	廃アルカリ	●	●	●	●	●	●	●
	廃プラスチック類	●	●	●	●	●	●	●
	金属くず	●	●	●	●	●	●	●
	ガラスくず	●	●	●	●	●	●	●
特別管理	汚泥	●	●	●	●	●	●	●
	廃油	●	●	●	●	●	●	●
	廃酸	●	●	●	●	●	●	●
	廃アルカリ	●	●	●	●	●	●	●
	廃水銀等	●	●	●	●			

■環境経営組織及び役割・責任・権限



■主な環境負荷の実績

項目	単位	2023 年	2024 年	2025 年
		4月～3月	4月～3月	4月～3月
二酸化炭素総排出量	kg-CO_2	208,898	216,543	208,868
(電力)二酸化炭素排出係数		0.334	0.334	0.415
廃棄物排出量合計	kg	7,565	8,339	10,139
一般廃棄物量排出	kg	5,894	6,230	5,184
産業廃棄物排出量	kg	1,671	2,109	4,955
水使用量	m^3	331	356	328

＊電力の二酸化炭素排出係数は、関西電力 2024 年調整後の 0.415kg-CO_2/kWh を使用する。

■環境経営目標及びその実績

項　　目	2014年 旧基準 年度	2024 年 新基準 年度	2025年 目標	2025年 実績	達成 結果	2026年 目標	2027年 目標
電力の二酸化炭素総排出量削減(kg-CO_2/kWh)	30,302	28,269	27,987	28,636	未達成	27,704	27,421
			99%	100%		98%	97%
売上原単位 (kg-CO2/kWh/(万円))		0.0503	0.0497	0.0751		0.0492	0.0488
		100%	99%	149%		98%	97%
自動車燃料の二酸化炭素排出量削減(kg-CO_2/L)	210,547	188,128	186,246	180,136	達成！	184,365	182,484
			99%	96%		98%	97%
売上原単位 (kg-CO2/L/(万円))		0.416	0.411	0.472		0.408	0.403
		100%	99%	113%		98%	97%
燃費率 (km/L)		10.1	10.2	9.9		10.3	10.4
		100%	101%	98%		102%	103%
都市ガスの二酸化炭素排出量削減(kg-CO_2/N m^3)	243.3	145.6	144.1	95.7	達成！	142.7	141.2
		100%	99%	66%		98%	97%
上記二酸化炭素量排出量合計(kg-CO_2)	241,092	216,543	214,377	208,868	達成！	212,212	210,046
一般廃棄物の削減(kg)	8,340	6,230	6,168	5,184	達成！	6,105	6,043
		100%	99%	83%		98%	97%
産業廃棄物の削減(kg)	8,520	2,109	2,088	4,955	未達成	2,067	2,046
		100%	99%	234%		98%	97%
水使用量削減(m^3)	465	356	352	328	達成！	349	345
		100%	99%	95%		98%	97%
グリーン購入(比率)	調査年度	19%	20%	20%	達成！	21%	22%
社会貢献 (月1回以上の清掃)	1回	1回以上	1回以上	1回以上	達成！	1回以上	1回以上

■環境経営計画の取組結果とその評価、次年度の計画

◎良くできた　○まあまあできた　▲あまりできなかった　×全くできなかった

取組計画		達成状況	評価（結果と今後の方向）
電力による二酸化炭素排出量の削減		**未達成**	
	使用頻度の低い照明は消灯	○	達成手段の実行を心がけています。引き続き継続して実施します。
	終業時主電源を切る	◎	
	空調の適正化	◎	
自動車燃料による二酸化炭素排出量の削減		**達成**	
	エコドライブの励行	○	エコドライブの推進。効率的な運行を心掛けましょう。引き続き継続していきます。
	タイヤ空気圧の適正化	○	
	車両整備の励行	◎	
都市ガスの削減		**達成**	
	洗い物は纏めて洗う	◎	冬季時期の使用に気を付けましょう。継続して実施します。
	給湯器の止め忘れに注意	◎	
一般廃棄物の削減		**達成**	
	コピー紙の両面使用	◎	両面使用、文書の電子化は重要です。継続して推進します。
	文書の電子化	◎	
	使用済用紙の使用	○	
産業廃棄物の削減		**未達成**	
	簡易包装の商品を購入	◎	減容や圧縮することで削減が促進すると思います。今後も継続して削減します。
	再生し易い素材備品の使用	○	
	廃棄物の分別の徹底	○	
水使用量削減		**達成**	
	水量、水圧の調整	○	洗車等の水道使用に気を付けて行いましょう。引き続き継続して実施します。
	節水の励行	◎	
	水量を減らす工夫	○	
	洗車を最小限に留める	○	
グリーン購入		**達成**	
	再生利用が可能な備品を使用	○	来期も、使用する道具類についてもエコ商品を優先的に採用するように考えます。
	再生紙の使用	○	
社会貢献		**達成**	
	会社周辺の毎月の清掃	◎	清掃についてはよく皆さんが実施しています。継続して行います。
	社内、外の緑化活動の推進	○	
	町内会への活動協力	○	

■環境上の緊急事態への準備及び対応

各所における環境上の緊急事態について手順を定め、訓練の実施を行い、環境保全に努めています。

実施日：2025 年 11 月 26 日　手順書の変更：なし

コンセントからの火災を想定で事務所内訓練を実施



薬品流出を想定し、倉庫内訓練を実施



■環境関連法規等の遵守状況の確認及び評価の結果

適用される法規制	適用される事項（施設・物質・事業活動等）	評価
廃棄物処理法	一般廃棄物、産業廃棄物収集運搬に係る法律	◎
道路交通法	安全運転管理者の選任、車両整備、アルコールチェック	◎
毒物及び劇物取締法	毒劇物一般販売業	◎
医薬品医療機器等法	医薬品販売	◎
	高度管理医療機器等販売	◎
自動車NOx・PM法	自動車の排ガス規制	◎
自動車リサイクル法	所有車両全てに適用	◎
家電リサイクル法	テレビ、エアコン、電気冷蔵庫などの適正廃棄とリサイクル	◎
フロン排出抑制法	(業務用)冷蔵庫・冷凍庫・エアコン・保冷車の点検	◎

環境関連法規等の遵守評価の結果：概ね遵守されていました。

■違反、訴訟等の有無

過去５年間において、関係当局よりの違反、訴訟等はありませんでした。
外部からの要望、苦情はありませんでした。

■代表者による全体の評価と見直し・指示

2025年度はエコアクション２１取得１１年目を迎え、基準値を新設定にて運用しましたが、電力使用量・自社産業廃棄物排出で未達となりました。引き続き、自社の環境ビジョンであります「試薬と環境の未来を拓く」を元に社内意識の向上を図り、行動に移していくことが必須であると考えます。

代表取締役　矢野　貴光

□環境経営方針　　変更なし
□環境経営目標・計画　　変更なし
□実施体制　　変更なし



■環境活動の紹介

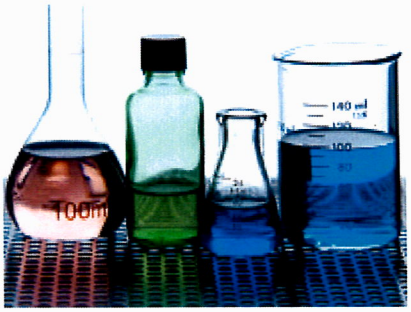
試薬販売の経験を生かし、研究設備の機器、設計・施工
から不要薬品の破棄に至るまで、トータルにサポートします

お客様の高度な研究・技術開発をサポートするために、私たち大阪薬研では常に新しい技術やニーズに対応。世界中の試薬や理化学機器の情報を入手～分析し、最新・最適なサービスをご提案します。また、環境対策にもお応えできるよう、廃液や廃試薬の収集～運搬～処分も承っています。

営業部

国内外の幅広い取扱商品群

バイオサイエンスから環境分析までの幅広いテクジーの発展とより高い R&D の実現に向けて、試分析理化学機器および設備に至る、あらゆる商を揃えて、皆様のニーズにお応えしてまいります。た、グローバルな研究をサポートするために、海の試薬・機器類も直輸入しています。



ノロ薬・品ま外

環境部

試薬・廃液を安全に処分



残余の物や古くなった試薬類は環境への悪影響や事故・事件等に遭う危険性があります。処分を望まれる試薬の処分は化学や法令に精通した当社が速やかに適正処分いたします。

ステッカーによる周知活動

運搬車両にエコアクション21ステッカーを張り付け、周知活動を積極的に実施しています。



私たちの「環境掲示板」です

事務所の真ん中に設けました。

●環境方針
●環境目標
●EA21実施体制図
●手順書

誰でもが見られて確認できるようにしました。



定期清掃活動

社内の清掃はもちろんのこと、周辺清掃を積極的に行うことで、社会貢献してまいります。



事務所（本社・東京営業所）の照明に LED を採用

LED 照明を採用し、環境に配慮して
います。



ハイブリッド車の導入

今後も積極的に導入してまいります。



ドライブレコーダーの導入

今後も積極的に導入してまいります。



SDGsとの関連性に向けて・・・

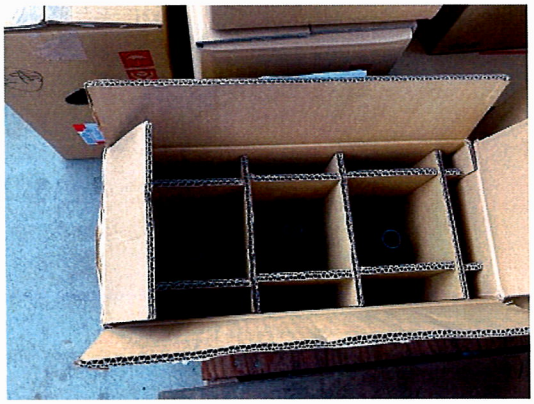
産業廃棄物排出用にリサイクルポリ容器を採用

リサイクル容器を採用し、環境に配慮しています。



容器の返却

環境負荷軽減を推進します。



梱包資材の活用

今後も積極的に導入してまいります。

